平成27年度 第 1 回

武蔵村山市公民館運営審議会会議資料

平成27年5月21日(木) 武蔵村山市公民館運営審議会

報告事項1 第4回武蔵村山市公民館運営審議会会議録について

このことについて、下記のとおり報告します。

記

別紙1 第4回武蔵村山市公民館運営審議会会議録(要旨)のとおり

※ この会議録は、武蔵村山市付属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針に基づ き公開します。

報告事項2 平成26年度公民館講座実施報告について

このことについて、次のとおり報告します。

1 平成26年度公民館講座実施概要

区 分	講座名	回数	実施日	会場
	武蔵村山の文化と郷土を"かる た"と"足"で学ぼう!	3回	2月28日 3月1日 14日	三ツ木地区会館・ 里山民家
市民講座	むさしむらやま郷土の絵 うちわづくり	4回 9日 16日 30日		緑が丘ふれあい センター
	市民企画講座「オシャレでかわいい寄せ植え・ハンギングバスケット作り」	る 3回 2月28日 3月1日 14日 会 4回 10月2日 9日 16日 30日 11月18日 11月20日 12月16日 12月19日 3月11日 3月17日 3月2月日 3月17日 9月21日 28日 10月19日 本回 7月5日 8月12日 19日 26日 9月9日 2月17日 24日	残堀・伊奈平地区会館	
	親子のための離乳食づくり	3回	28 日	さくらホール (市民会館) 実習室・保育室
家庭教育講座	家庭教育講座「人間関係を育てる力をはぐくむ」	1回	7月5日	さくらホール (市民会館) 展示室
シルバー教室	プロに迫る! 男の料理教室	4回	19 日 26 日	さくらホール (市民会館) 実習室・保育室
ンルハー教主	エンジョイ! シニア健康エクササイズ	4 回 16 30 11 月 18 11 月 20 12 月 16 12 月 19 3月 11 3月 17 9月 21 28 10 月 19 4 回 7月 5 4 回 7月 5 24 3月 3 月 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1	24日 3月3日	さくらホール (市民会館) 展示室

リーダー研修会	平成26年度 武蔵村山市 リーダー研修会	全 6回	6月8日 22日 7月6日 20日 26日から 28日まで	中部地区会館、 屋外体験学習広場、 山梨県西湖
平成26年武蔵村山市小百人一首大		2回	8月17日 11月30日 12月13日	練習会:中部地区会館 401大集会室、 404休養室 大会:武蔵村山市 総合体育館 第二、第三体育室

2 平成26年度 公民館講座実施報告

(1) 市民講座『武蔵村山の文化と郷土を"かるた"と"足"で学ぼう!』

1 事業目的 武蔵村山市民が作成した「郷土かるた」を実践し、3回目には「郷土かるた」に詠まれている場所を実際に巡るツアーを実施する。歴史と文化に着目した「郷土かるた」を活用することにより、武蔵村山の文化と郷土への理解を深める。

2 日時及び内容

実施日時間		内容
2月28日(土)	午前10時から正午まで	郷土かるたと武蔵村山の文化を学ぶ
3月 1日(日)	午前10時から正午まで	武蔵村山の郷土を学ぶ
3月14日(土)	午前9時30分から	武蔵村山を歩こう!〜里山民家を目指して〜
	午後零時30分まで	

3 場 所 三ツ木地区会館 和室 都立野山北・六道山公園 里山民家

4 講師NPO 法人 村山たんぽぽ 鴻田 臣代 氏元文化財保護審議会委員 成迫 政則 氏武蔵村山郷土の会 石川伊三郎 氏井上 昇 氏内野 昭 氏内野 定年 氏

5 対象及び定員 市内在住・在勤・在学のかた(定員各日16名)

6 申込者数 45人(2月28日:16人、3月1日:12人、3月14日:17人)

7 参加者数 45人(2月28日:16人、3月1日:12人、3月14日:17人)

8 参加費 無料

9 講師謝礼 1,500円×5人×7時間=52,500円

1,500円×1人×2時間=3,000円

10 広報手段 2月1日号市報への掲載、市ホームページへの掲載 市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。 11 申込方法

平成27年2月2日(月)から同年2月20日(金)まで電話又はFAXにて、文化振興課で受け付ける。

12 評 価

武蔵村山の「郷土かるた」を通して、6人の講師から武蔵村山の文化と郷土についての様々な話がなされた。講座参加者には「郷土かるた」のプレゼントを行い、講座での説明に用いるだけでなく、終了後も「郷土かるた」を大切にしていただくようお願いした。2日目には、受講者をグループに分けたうえで簡単な「郷土かるた」の競技会を実施した。最終日には、予定通りに里山民家を目指すツアーを実施し、甲冑を身に付けた者もいる中で、賑やかな行列となった。途中の禅昌寺において、少飛の塔を前に講師より悲しい戦争の記憶が語られ、その後、無事に里山民家へ到着した。たくさんの市民の協力により作られた武蔵村山の「郷土かるた」をもっと広めたい、との声が多く、「かるたに歌われる場所をもっと多く、市内全域を歩いて周りたい。」といった意見も出た。講座を通して、甲冑に触れることができる機会も多かったため、武蔵村山の様々な伝統文化を体験することが出来た。

(2) 市民企画講座『オシャレでかわいい寄せ植え・ハンギングバスケット作り』

1 事業目的 寄せ植え、ハンギングバスケット作りを通じて、園芸に関する知識と技術の向上を目指すとともに、市民が自ら講師となって講座を実施することにより、日頃の市民活動での経験を生かし、市民活動及び市民交流の和を広げる。

2 日時及び内容

実施日	時間	内容	参加費
11月18日(火)	午後2時から午後4時まで	寄せ植え(初冬)	1,500円
11月20日(木)	午後2時から午後4時まで	ハンギングバスケット(初冬)	2,500円
12月16日(火)	午後2時から午後4時まで	クリスマスリースを作る	2,000円
12月19日(金)	午後2時から午後4時まで	お正月用寄せ植え	1,500円
3月11日(水)	午後2時から午後4時まで	寄せ植え(春)	1,500円
3月17日 (火)	午後2時から午後4時まで	ハンギングバスケット (春)	2,500円

- 3 場 所 残堀·伊奈平地区会館 実習室
- 4 講師 グラシオスプラントパートナー代表 佐藤由美子 氏
- 5 対象及び定員 市内在住・在勤・在学のかた (定員各日16名)
- 6 申込者数 98人(11月18日:16人、11月20日:13人、12月16日: 14人、12月19日:21人、3月11日:17人、3月17日: 17人)
- 7 参加者数 87人(11月18日:16人、11月20日:11人、12月16日: 14人、12月19日:16人、3月11日:14人、3月17日: 16人)
- 8 講師謝礼 3,000円×1人×12時間=36,000円
- 9 広報手段 11月1日号市報への掲載 市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
- 10 申込方法 平成26年11月4日 (火) から電話又はFAXにて、文化振興課で受け付ける。定員を超えた場合は、文化振興課で抽選を行う。

11 評 価

参加費が安価だったこともあり、受付開始からすぐに予約が埋まるとても人気のある講座であった。講座では、花の基本的な性質、寄せ植えやハンギングバスケット作りの基礎についての説明が講師よりなされた。器の中での色の配置といった基本的な枠組みは踏襲したうえで、花を思うままに配置していく作業に初めてのかたは戸惑う姿も見られたが、受講生同士の助け合いにより全ての参加者が無事に作品を完成をさせることができた。季節ごとに全6回という講座であったが、時間帯が全て同じであったため、参加したいのに出来なかったという声もあったので、より多くの人が参加できる講座作りを考えたい。

(3) シルバー教室『エンジョイ!シニア健康エクササイズ』

1 **事業目的** 室内で気軽にできる体操を学び、受講生の健康的でアクティブなライフ スタイルのスタートを目指す。また、シルバー教室を通して、市民活動及 び市民交流の和を広げる。

2 日時及び内容

実施日	時間	内容
2月17日(火)	午前10時から正午まで	足腰をほぐす運動(インドアストレッチ)
2月24日(火)	午前10時から正午まで	足腰を強くする運動(転倒予防エクササイズ)
3月 3日(火)	午前10時から正午まで	息 が は ず む 運 動(ウォーキングの方法①)
3月10日(火)	午前10時から正午まで	街探検エクササイズ(ウォーキングの方法②)

- 3 場 所 さくらホール (市民会館) 展示室
- 4 講師 東京学芸大学名誉教授 有吉 正博 氏
- 5 対象及び定員 市内在住・在勤の60歳以上のかた(定員各日20名)
- **6 申込者数** 9 3人(2月17日:22人、2月24日:25人、3月3日:23人、3月10日:23人)
- 7 参加者数 78人(2月17日:22人、2月24日:22人、3月3日:15人、 3月10日:19人)
- 8 参 加 費 無料
- 9 講師謝礼 9,000円×2時間×4回=72,000円
- 10 広報手段 1月15日号市報、市ホームページへの掲載
- 11 申込方法平成27年1月15日(木)から同年1月30日(金)まで電話又はFAXにて、文化振興課で受け付ける。

12 評 価

運動に対する考え方を学ぶ座学と、無理のない範囲での運動を実践する形式のバランスの良い講座を実施することができた。テンポの良い音楽と講師からのかけ声に合わせて、受講生も小気味良く歩き方を習得することができた。最終日は天気にも恵まれ、市内のウォーキングを実践した。講師と受講生が、市民会館の展示室をスタートし、空堀川を通り、野山北の自然を感じながらの素晴らしいウォーキングとなった。講師から、「運動はジムに行かないとできないことではなく、いますぐにできる。」とのメッセージが伝えられた。受講生からも「習慣を変えることに遅すぎるということはない」といった前向きな声や、「また運動講座を受講したい」、「歩いて地域に飛び出したい」といった声が多く聞かれた。

報告事項3 平成27年度公民館講座実施計画について

このことについて、次のとおり報告します。

平成27年度公民館講座事業計画

一成乙(十茂公氏語碑座事業可國					
区分	講座名	回数	備 考		
	誰でもわかる救 急・防災講座	4回	市民を対象に、生涯を楽しみ、充実させるための知識・知恵・技術について学		
市民講座	ガーデニング講 座	4回	習する機会を提供し、生活の質の向上に 役立てるとともに、地域社会への参加を		
	市民企画講座	最大 7回	促進し、連携意識の強化をはかる。 ※市民企画講座を含む		
字虎数套键应	子育て悩み相談	4回	乳幼児期において、重要な人間形成に かかわる「子育て」について学習し、親		
家庭教育講座	離乳食づくり	4回	としての知識と理解を深める。		
シルバー教室	おひとりさまの "終活"講座	4回	高齢者が楽しく学習し、自らの生活に 生きがいを見出せるよう、知識・技術・		
ンルバー教室	だじゃれ・川柳 講座	じゃれ・川柳 姿勢等について学習する機会	姿勢等について学習する機会を提供し、 社会参加への推進を図る。		
「武蔵村山市青少年教室」 (リーダーシップトレーニング)		3回	青少年の健全育成を目的として、レクリエーションやキャンプなどの野外活動を通して、仲間とのコミュニケーションの大切さを学ぶ機会を提供する。 さらに体験活動を通して、リーダーシップ及びグループワークの大切さを学習し、将来の武蔵村山市を支える地域のリーダーとしての知識、技術、態度等の養成を行う。		
平成27年武蔵 百人一首大会	村山市小中学生	2回	練習会:1回 大 会:1回		

平成27年度武蔵村山市青少年教室実施要項

1 趣 旨

青少年の健全育成を目的として、レクリエーションやキャンプなどの野外活動を通して、仲間とのコミュニケーションの大切さを学ぶ機会を提供する。

さらに体験活動を通して、リーダーシップ及びグループワークの大切さを学習し、将来の武蔵村山市を支える地域のリーダーとしての知識、技術、態度等の養成を行う。

2 目 的

- ・野外活動の楽しさを知る。
- ・「生きる力」の育成を目的とし、安全教育も含めて野外技術の体得を目指した体験学習の場とする。
- ・キャンプを通じて集団活動を体験する中で、リーダーシップ及びグループワークを 学び、協調性を身につける。
- ・自然と接する中で感性豊かな青少年の健全育成を目指す。
- ボランティア意識を育む。

3 参加対象者及び定員

この事業の参加対象者は、武蔵村山市内に在住、在学の小学五年生から中学三年生までの者とし、その定員は10人とする

4 参加費

屋外活動、キャンプ等で使用する材料費等の実費10,000円は、個人負担とする。

5 講 師

レクリエーション・コーディネーター おもろば・おおみなみ事務局長 河原塚 達樹 氏 ほか

6 募集方法

(1) 広報手段

平成27年5月1日付発行の市報に掲載する。 チラシを各小・中学校に配布する。

(2) 受付方法

平成27年5月7日(木)から5月22日(金)まで文化振興課で受付ける。 なお、定員を超えた場合は、抽選とする。

7 研修日程(平成27年度) 研修日程は、次のとおりとする。

	日程	時間	場所	内 容
第1回	7月4日 (土)	午前9時30分 から 正午まで	市民会館 展示室	・ 開会式・ アイスブレーキングゲーム・ 楽しく自己紹介・ 協力ゲーム
第2回	7月18日 (土)	午前9時30分 から 正午まで	屋外体験学習広場 雨天の場合 市民会館 展示室	野外協力ゲーム火おこし実習笛づくり
第3回	7月31日 (金) から 8月2日 (日) まで	2泊3日	埼玉県青少年総合 野外活動センター	 ・キャンプ実習 ・ナイトウォーク ・渓流探検 ・夜明けの自然探検 ・ねじりパンづくり ※キャンプスタッフの補助を通じて リーダーシップを培う

8 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が別に定めるものとする。

報告事項4 その他

議題1 平成28年度公民館講座について

このことについて、意見を求めます。

平成28年度公民館講座事業計画(案)

区分	講座名	回数	備 考
市民講座			市民を対象に、生涯を楽しみ、充実させるための知識・知恵・技術について学習する機会を提供し、生活の質の向上に役立てるとともに、地域社会への参加を
	市民企画講座		促進し、連携意識の強化をはかる。 ※市民企画講座を含む
家庭教育講座			乳幼児期において、重要な人間形成に かかわる「子育て」について学習し、親 としての知識と理解を深める。
シルバー教室			高齢者が楽しく学習し、自らの生活に 生きがいを見出せるよう、知識・技術・ 姿勢等について学習する機会を提供し、 社会参加への推進を図る。
青少年	年教室		次世代を担う青少年を対象に、更なる 健全な成長を目指し、様々な体験学習を 行う。
平成28年武蔵村山市小中学生 百人一首大会		2回	練習会:1回 大 会:1回

参考資料〈講師謝礼基準〉

_	A27.11 (#11.14.14.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.1							
		A	В	С	D			
	区分例	大学教授 民間学者 官署局長	大学准教授 民間専門研究家 短大教授	大学講師 大学助教授 短大講師	高専・高校教授 民間技術者 官署係長			
		著名ジャーナリスト弁護士	官署部長	官署課長	口有까尺			
	単 価	13,000円	11,500円	10,000円	9,000円			

[※] 家庭教育講座以外は、講師謝礼額の上限を11,500円とする。

議題2 その他

次回の日程について

日時: 平成27年 8月 日()

場所:

	8 月							
B	日月火水木金土							
						1		
2	3	4	5	6	7	8		
9	10	11	12	13	14	15		
16	17	18	19	20	21	22		
23	24	25	26	27	28	29		
30	31							